

予防保全とリフレッシュのお手伝いをさせていただきます



発電設備についてのご相談、
点検整備のお見積り他、なんでも結構です。
ご連絡をお待ちしています。

西芝電機株式会社

本社・工場 〒671-1280 姫路市網干区浜田1000番地 Tel:(079)271-2448
Fax:(079)271-2411

東京支社 〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34 Tel:(044)542-2400
(ラゾーナ川崎東芝ビル9階) Fax:(044)542-2405

東北営業所 〒980-0801 仙台市青葉区木町通1-8-28 Tel:(022)215-3330
(三栄木町通ビル) Fax:(022)215-3263

関西支社 〒531-6129 大阪市北区大淀中1丁目1番30号 Tel:(06)4797-2448
(梅田スカイビルタワーウエスト29階) Fax:(06)4797-2453

中国支店 〒730-0051 広島市中区大手町2丁目11番2号 Tel:(082)244-1830
(グランドビル大手町11階) Fax:(082)247-4098

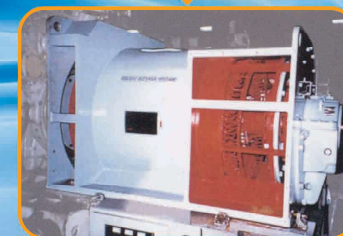
九州支店 〒810-0072 福岡市中央区長浜2丁目4番1号 Tel:(092)722-2448
(東芝福岡ビル16階) Fax:(092)722-2300

●ホームページ <http://www.nishishiba.co.jp/>

発電機オーバーホールのおすすめ

**F点検
(オーバーホール)**

大切な発電機が汚損・吸湿により
劣化していませんか!!



予防保全とリフレッシュのお手伝いをさせていただきます

西芝電機株式会社

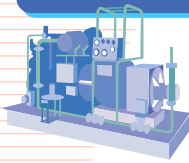
発電機を安心して長くご使用して頂くために オーバーホール(開放点検)をご提案します。

● オーバーホールの必要性



発電機を長年運転し続けると、外部からの塵埃等が内部に付着して、発電機内部の汚損・吸湿・熱的变化が生じ、この結果経年劣化の進行を早めて、思わぬトラブルを起す恐れがあります。
発電機を開放(回転子引き抜き)して内部の状態を点検し、清掃・洗浄・乾燥・ワニス処理および部品の交換を行うことにより、信頼性の高い運転を維持することができますので、オーバーホール(開放点検)をご提案します。

● オーバーホールの実施時期



発電機の周囲環境および運転条件は設置場所により異なりますが、発電機を稼動して運転時間が約32,000時間(設置後8年程度)以上になると、冷却空気に含まれた塵埃等により内部の汚損が進み、コイル表面および通風口を塞いで冷却機能を低下させ、コイルの温度が異常に上昇します。
その結果温度上昇により絶縁物の性能劣化、材料等の経年劣化が早まりますので、オーバーホール(開放点検)による健全性の維持が必要です。
下表1、2は常用発電機の定期点検種別と周期を示すものです。

●表1. 点検種別と点検周期

点検種別	C点検	D点検	E/E点検スペシャル	F点検
点検呼称	普通点検		精密点検+内部簡易洗浄	オーバーホール (開放点検)
点検周期	運転時間 4,000h	8,000h	16,000h	32,000h
経過年数	1年毎	2年毎	4年毎(8~10年)	8年毎(15年毎)

() 内年数は 非常用発電機

●表2. 点検種別と点検周期の相関関係

点検周期	4,000h	8,000h	12,000h	16,000h	20,000h	24,000h	28,000h	32,000h
点検種別	1年	2年	3年	4年 (8~10年)	5年	6年	7年	8年(15年)
C点検	○		○		○		○	
D点検		○				○		
E/E点検スペシャル				○				
F点検								○

※点検周期は、運転時間または経過年数の早く到達した時点とします。

() 内年数は 非常用発電機

● オーバーホールをしないでご使用の場合

● 発電機を汚れたままご使用の場合

- コイルおよび通風ダクトに塵埃、油分等の付着堆積
- 通風ダクト冷却機能の低下
● コイルからの放熱低下
- 発電機温度異常上昇による絶縁物の枯れおよび劣化加速

寿命が短縮します

適切な整備により健全な状態を維持し 長くご使用頂くためのお手伝いをします。



● オーバーホールの主な整備内容と工期

主な作業内容

- 発電機分解(回転子引き抜き)
- 清掃・洗浄・乾燥
- 整備(補修)
- ワニス処理
- 部品交換(回転整流器シリコン素子・回転計発電機・オイルゲージ)
- 発電機再組立(回転子組み込み)
- 仕上げ・補修塗装

診断と試験

- 電氣的点検(巻線抵抗・絶縁抵抗測定)
- 機械的點検(コイル表面・コイルエンド・スロット楔・口出しケーブル)
- 軸受開放点検(ころがり軸受の場合は交換)
- 絶縁診断(オプション)
- 運転確認

工期

発電機容量および設置環境条件等により異なりますので、その都度ご相談させていただきます。
オーバーホール工期：一か月前後

※工場引取整備が基本ですが、搬出不可能な場合は現地整備も考えられますので、別途ご相談させていただきます。

● オーバーホール効果

オーバーホール前



冷却効果の回復が期待できます!!

オーバーホール後



冷却効果

